

## 地域活性化事業計画書

令和8年4月1日

一般社団法人サステナビリティセンター

事業名：

自然公園×いのちめぐるまちの戦略立案・発信事業

事業目的：

ネイチャーポジティブ（生物多様性を中心とする自然再興）なまちの取り組みを中心に、南三陸町の紹介及び集客のための各種取り組みを推進し、海のビジターセンターを核とする三陸復興国立公園の魅力向上と来訪者数の増加を図る。

事業概要：

ポスト震災復興の取り組みとして当センターが進めてきた、「環境×観光」による地域活性化策の一つとして、南三陸・海のビジターセンターを核とする三陸復興国立公園と南三陸町のいのちめぐるまちづくりの連携・発信を強化し、交

流・関係人口の増加を図る。具体的には、ビジターセンター・国立公園・みちのく潮風トレイルと、南三陸町が進めてきたいのちめぐるまちづくりを統合した、魅力的な企画開発・情報発信を試行し、旅行先として、研修先として、あるいは就業先としての多面的なプロモーション戦略を構築することで、当地を訪れる人の増加を図る。

#### 団体概要：

当法人は「森里海ひと いのちめぐるまち」の実現とその理念の普及を目的として誕生した非営利型一般社団法人であり、理事会の監督のもと、専従の代表理事を中心に事業を推進している。

町との協定に基づき、自然環境活用センターをはじめとする各部署との協働をすすめるとともに、地域事業者や東北大学、市民団体との良好な協力関係を築き、各種事業を行っている。

事務局を担う南三陸いのちめぐる学会は、会員数 200 者を超え、地域の新たな魅力となるとともに、持続可能な地域づくりを考える上での貴重な議論の場を提供している。

令和 7 年 4 月よりは、三陸復興国立公園の南三陸・海のビジターセンター運営も担っており、地域資源を活かしたアクティビティ開発も行っている。

事業詳細：

南三陸町内外の様々な団体との協働のもと、ビジターセンター・国立公園・みちのく潮風トレイルという国の施策と、いのちめぐるまちづくりという町の目指す将来像とを統合させた、地域の魅力的な企画開発・情報発信を試行し、旅行先として、研修先として、あるいは就業先としての多面的なプロモーション戦略を構築することで当地を訪れる人の増加を図る。

○三陸復興国立公園（南三陸地区）といのちめぐるまちのかけ算による魅力発信

- ・地域の自然やネイチャーポジティブな取り組みを編集し発信する。
- ・情報発信に効果的な展示やプロモーション素材をつくる
- ・さらなる魅力を伝えるためのツアー・アクティビティを企画開発する。
- ・各種媒体やプロモーター等への働きかけを行い、来町者数の増加を図る。

○三陸復興国立公園といのちめぐるまちづくりを融合させたプロモーション戦略策定と交流・定住人口誘致策の実施

- ・南三陸町のいのちめぐるまちの取り組みと国立公園の取り組みを融合させた、地域プロモーション戦略を構築する。

- ・ 構築した地域プロモーション戦略の効果検証のためのイベント等を企画・実施する。